



見守られているという安心感と安全を届ける。離れて暮らす家族も安心▶



このまちで暮らす会むさしうらわ(白幡)

## 高齢者見守る「安心電話」

さいたま市の高齢者人口は約26万8千人。そのうち、ひとり暮らしの人は約3万4千人。高齢者のみの世帯は3万8千世帯。地域のつながりの希薄化が「無縁社会」など言われたりもする。そうした中、高齢者の方々に安心して生活してもらおうと、電話で定期的に安否確認を行う民間の取り組みが南区と中央区で始まった。

事業をスタートさせたのは、共助の生活サポートを行うNPO「このまちで暮らす会むさしうらわ」(南区白幡)。「安心電話」は、登録されたひとり暮らしの高齢者や高齢世帯の固定電話などに週1回、決まった時間に自動発信で電話を掛ける。受信した人

は、電話のボタンを押すことで自身の安否や健康状態を伝えることができる。

例えば2日続けて連絡が取れない場合は、緊急連絡先に登録されている家族などに事務局から連絡が入る。南区内と中央区内に住む高齢者については、必要に応じてスタッフが直接訪問する「駆けつけサポート」も行っている。今年度はさいたま市マッチングファンド事業として高齢介護課と協働で進める。

離れて暮らしている働き盛り・子育て中の子どもたちに迷惑を掛けたくない、頻繁に来てもらうのも申し訳ない。だけど、ひとり暮らしで何かあった時、どうしたらいいのだろう…。そんな不安の声を解決することからアイデアが生まれた。何よりも、ひとり暮らしの孤独感を癒し、見守られている安心感と安全を届けるものだ。市内の女性利用者(67)は「操作が簡単で、見守られる側に大きな負担感がないところがいい」と話す。離れて住む長女が加入してくれたのだという。

今後は往診や訪問診療など在宅医療を補完・連携する仕組みとして市内全域に広げていけるよう、議会でも取り上げ研究していきたい。

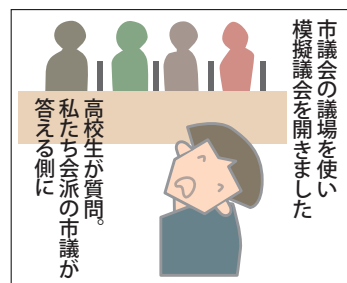
### [安心電話]

- 利用料は月額700円、全国どこでも利用可能。南区・中央区エリアを対象とした駆けつけサポート付きは月額1,000円。
- 申し込み・問い合わせは、同会 ☎048・837・3561(月曜から金曜の10時~14時)へ。

## みかおりの物語



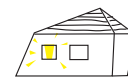
18歳選挙権②



### 事務局だより

80代の義母が認知症を患っている。年下の義父が面倒を見ていたが体調を崩してダウン。そんな義父を気遣う義母が痛ましくも微笑ましい▼もはや誰もが避けては通れない認知症。高齢者の4人に1人が発症する時代がやってくる▼「「げくても安心して暮らせる社会」を厚労省は提唱しているが、掛け声倒れにならぬようにしなければ(S)

## さいたま市議会議員(南区) 富田かおり



# TOMI タイムズ



発行人 さいたま市議会議員(南区選出) 富田かおり  
〒336-0021 さいたま市南区別所3-3-5松本ビル2F

富田かおり 検索

# 認知症。その時家族は…

「きょうは何曜日?」。聞いても答えが返ってこない。今日が何日も分からなくなっているようだ。認知症。もはや誰もが避けては通れない。その時、家族は?。家族だけでは抱えきれないことも少なくない。行政と地域の課題を問う。



## 地域で支え合う包括ケア

## 女性政策PT発足

- おじやまします…「高齢者見守る安心電話」
- 地域情報「みなみクリップ」

## 街角VOICE



### 緑川陽子さんと看板犬はるおくん

◆南浦和で不動産屋をやっています。女性1人だと入りにくい…そんな方にご利用頂きたい、女性に優しいお店です。住まい探しを通して、女性たちの人生の選択を応援しています。

## 募集しています。

### ○ゆめ会議会員

(富田かおりサポーターズゆめ会議会員)  
富田かおりと一緒に考えましょう。さいたま市民がともに幸せになる道を。

### ○市政レポート読者会員

さいたま市政の現状と課題、市民の皆さまの暮らしや街の話題を直接ご家庭にお届けします。(年4回、無料)

### ○市民の皆さまの声

市政についてのご意見やご感想などをお寄せください。